

令和4年度第1回おおさかスマートエネルギー協議会・市町村(家庭)部門会議 議事概要

- 1 日 時:令和4年9月 29日(木)14 時から 16 時まで
- 2 場 所:大阪府咲洲庁舎 41 階 共用会議室 8 (オンライン併用)
- 3 出席者:

【市町村】大阪市、堺市、岸和田市、豊中市、池田市、吹田市、泉大津市、高槻市、貝塚市、守口市、枚方市、茨木市、八尾市、寝屋川市、河内長野市、松原市、大東市、和泉市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、泉南市、交野市、大阪狭山市、島本町、豊能町、能勢町、忠岡町、熊取町、田尻町

4 概要

(1)大阪府からの情報提供

■おおさかスマートエネルギーセンターの取組みについて

<市町村の皆様へのお願い>

- 1 環境部局には、脱炭素化の旗振り役を担っていただくことや商工部局との連携をお願いした。
- 1 セミナーや省エネ診断・補助金など大阪府から案内があった際に市役所やイベントでの配布などの周知をお願いした。
- 1 セミナーに無料の講師派遣を行っているのでその場を使って施策 PR する機会をいただけるようお願いした。
- 1 大阪府から職員を派遣するなどサポートを行うことも可能なので地元の中小企業に向けて研修や勉強会の実施をお願いした。また動画を活用した環境普及啓発をお願いした。

<中小事業者の脱炭素化補助金(簡易省エネ診断含む)について>

- 1 中小事業者の脱炭素化補助金の概要や申請スケジュール等を説明した。
- 1 省エネ診断の補助支援について具体例を紹介するとともに、事業者への案内をお願いした。

<共同購入支援事業の紹介>

- 1 太陽光パネルと蓄電池の共同購入支援事業について、共同で購入することで得られるスケールメリット、広報の実施状況及び参加登録者数を紹介するとともに広報に対する登録者数の相関関係について説明した。

<事業者向け LED 補助金の紹介>

- 1 10月上旬に公募開始する予定のLEDの補助金制度について、リースや既存の照明設備の撤去処分も含まれることや、先着順であることなど、制度の概要説明をするとともに補助金活用を呼び掛けた。
(補助金制度については10月下旬に交付決定される予定)

<ZEH 普及啓発宿泊体験事業のお知らせ>

- 1 ZEHの魅力を紹介する動画等の紹介及びZEH宿泊体験事業について説明した。また、今年度から実施される八尾市の宿泊体験施設について紹介した。

<パナソニックとの ZEB 化推進に係る連携協定の締結について>

- 1 パナソニックとの ZEB 化推進に係る連携協定締結について説明した。また、建築物等の ZEB 化可能性調査の支援について紹介した。

(主な質疑・意見)

- 1 ZEB 化可能性調査の支援の募集はもう始まっているのか。また、図面に関して CAD データはないが対応してもらえるか。
⇒受付はこの紹介と同時に開始。CAD データが無くても製本図面があれば対応可能。

■大阪府・市町村等における取組みについて

<建築物再生可能エネルギー利用促進区域について>

- 1 事前アンケートについて協力のお礼とともに結果の概要説明をした。
- 1 建築物再生可能エネルギー利用促進区域制度の新設について、建築士の説明義務や建蔽率等の特例についての制度概要などを説明した。

<大浜体育館・大浜武道館現地見学会について>

- 1 令和3年度おおさか環境にやさしい建築賞を受賞した、大浜体育館・大浜武道館の現地見学会について紹介するとともに参加を呼び掛けた。

<EV 等普及促進に向けた府の取組みについて>

- 1 国の補助に上乗せする充電インフラ拡充事業である大阪府電気自動車用充電設備導入支援補助金について紹介するとともに活用を呼び掛けた。
- 1 災害時にも役立つゼロエミッション車乗車体験キャンペーンについて紹介した。

<節電への協力について>

- 1 大阪府の夏の節電要請に対する引き続きの市民への周知協力をお願いした。冬の電力需給の見込みについて説明し、冬についても協力していただくようお願いした。

<SAF 原料となる廃食用油調達先の情報提供依頼について>

- 1 SAF に関する国内外の状況や府内製造拠点整備の動向について説明した。
- 1 府内で安定的に製造していくために、原料である廃食用油の調達網の整備が必要で、有価で廃食用油を提供していただける調達先を探している旨を説明し、候補があれば情報提供していただくようお願いした。

(主な質疑・意見)

- 1 廃食用油回収の受付及び拠点設備の完成はいつ頃なのか。
⇒回収受付はすでに開始しているのですぐにご相談可能。府内の設備は 2024 年頃に本格稼働する予定。とにかく調達先を探している状況。

<大阪府脱炭素ポイント制度について>

- 1 脱炭素ポイント制度の実証事業の概要について説明した。今後チラシを送付する予定なので住民などへの周知をお願いした。

(2)事前の議題調査・アンケートを基にした意見交換

<脱炭素に向けた取組状況について>

- Ⅰ 大阪府より、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定状況や、改正温対法に基づく促進区域の設定に関する状況、環境省補助事業である「地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり支援事業」に関する状況などについて、事前アンケートの結果を基に概要を説明し、市町村における最新の検討状況について補足的に意見交換を行った。

(主な意見交換等)

- Ⅰ 脱炭素先行地域について現状を説明するとともに自治体の第三回の応募予定を聞いた。
⇒3市が該当。今後も申請を検討する市町村と密に連携していきたい。
- Ⅰ 市町村の重点対策加速化事業申請状況について聞いた。
⇒1市が該当。一度しか申請ができないため、申請の時期等考慮する必要があると思うので、先行事例なども含めて共有していきたい。

<脱炭素につながる行動変容を促す手法や取組事例について>

(主な意見交換)

- Ⅰ 市町村から出た議題なので、これを議題に挙げた理由・背景について聞いた。
⇒ゼロカーボンシティ宣言をし、行動変容を促す取組を実施したいがどういった取り組みをすべきか分からないため。
- Ⅰ 市独自のエコライフポイント事業を実施しており、貯めたポイントは協賛企業からのプレゼントに抽選応募できる。
- Ⅰ イベントで市独自の簡易的なうちエコ診断を行っている。また、大阪府はエコライフ推進事業についてどのように考えているか。
⇒温暖化防止推進センターと連携して進めていただきたい。
- Ⅰ 置き配に関する実証事業を実施した。また、事業者が出展するイベントなどを予定している。
- Ⅰ 各家庭で省エネに係る活動や電気やガスの消費量を記録することによってクオカードと交換できるポイント付与する事業やこどもエコノートの配布を実施している。

<電力調達の状況及び今後の契約方針等>

- Ⅰ 議題提案した市町村より現時点の調達状況について説明いただいた。
- Ⅰ 電力調達をめぐる状況について、燃料価格等の高騰や小売電気事業者の提案する料金プランの紹介をした。

(主な意見)

- Ⅰ 予算はどのように考えているのか。市場連動プランでは積算が難しい。
⇒現在出ている情報の中で、できる限りの想定をして必要な予算を確保できるよう調整しているところ。
- Ⅰ 小売電気事業者等からの情報について、引き続き情報共有いただきたい。
- Ⅰ 再エネ電気の調達予定は？
⇒再エネ100%電気を調達する施設を増やす方向で調整中。

<ZEB化に向けて実施予定及び庁内合意について>

- I 大阪府の状況として、庁内ワーキンググループを立ち上げ、ZEBの勉強会・施設見学会の開催や、予定している既存府有施設のZEB化可能性調査の説明・協力依頼など、取組みを紹介した。
(主な意見)
- I 市町村のZEB化の状況は？
⇒本庁舎のZEB化の改修を予定している。現状では公募している状況。
⇒国の補助金の利用を考えている。補助金の利用可否によりZEB化事業を実施するかが決定する予定。

<太陽光パネル等省エネ、再エネ設備に係る補助制度について>

<CO2削減の取組を評価する顕彰制度について>

<公共施設等への電気自動車充電設備の設置について>

<「公共施設の整備における環境配慮指針」の策定状況について>

- I 事前アンケートの結果をもとに概要を説明した。

(主な意見)

- I 電気自動車の充電スタンドについて、1台分のスペースを確保しなければならないので導入が難しい。
⇒公共施設のみでなくスーパー等の集客施設に設置することも効果的と考えられる。

以上